

限られた財源を有効に！

第5次総合計画に基づいた予算

一般会計 105億1000万円 (前年度比1.8%減)
※万円未満四捨五入

賛成多数で可決
(賛成12人:反対1人)

【賛成】 川崎・安河内・吉田・堤・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄・二宮
【反対】 末藤



予算常任委員会

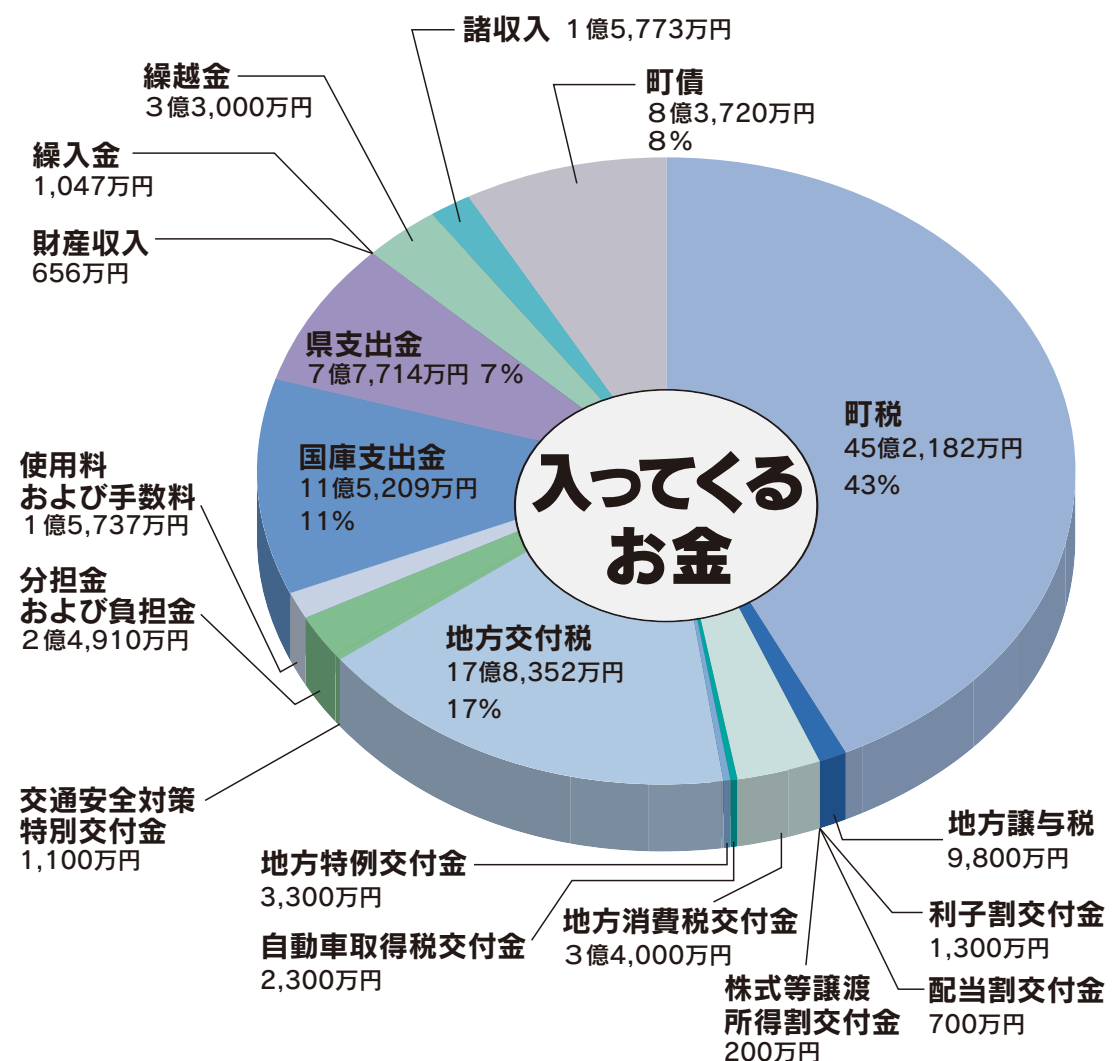
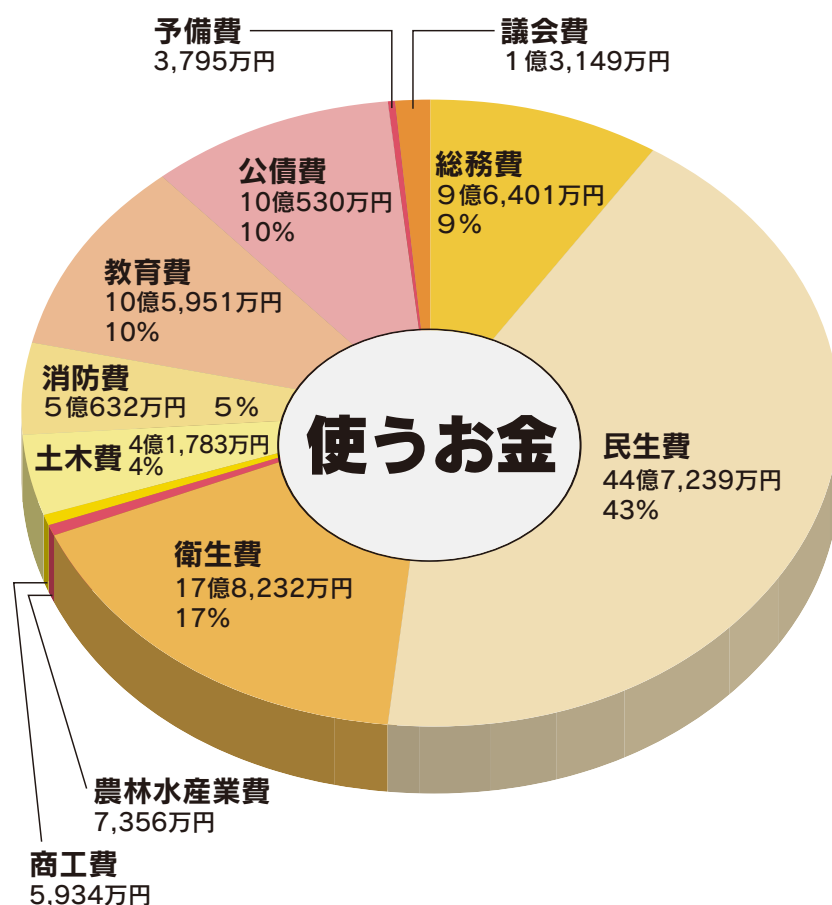
第5次総合計画の前期5年間の基本計画における5つの重点施策に、東日本大震災・原子力災害などを踏まえ「省エネ・新エネ」「防災対策」を加え、優先予算配分とする。

最重点施策

- ①子育て支援の充実
- ②健康づくりの推進
- ③高齢者福祉の充実
- ④省エネ・新エネの推進
- ⑤防災対策の推進
- ⑥協働のまちづくり推進
- ⑦財政の安定化・健全化

地域振興基金の設置については、中身が歴史資料づくりが目的となっている。歴史資料館が今必要なのか。堅坑整備保護計画でも2年連続で1070万円使用している。シームイトの赤字対策についても、努力は見当たらない。

反対討論 末藤議員



平成24年度 当初予算総額184億9,300万円

一般会計…………… 105億1,000万円
国民健康保険…………… 45億7,100万円
後期高齢者医療…………… 4億2,600万円
住宅新築資金…………… 1,600万円

下水道流域関連公共事業…………… 15億6,700万円
水道事業…………… 14億 300万円
(100万未満四捨五入)

第1回 定例会

3月定例会は2日から22日までの21日間の会期で開かれました。
議案21件・意見書3件を可決。請願2件を不採択としました。
一般質問は3月5日から6日までの2日間で8人が行いました。